

けんせつぶん やとくていぎのう ごうひょうかしけん
建設分野特定技能1号評価試験
(鉄筋継手実技試験)

あつせつつぎてこうほう しゅどう あつせつつぎて
ガス圧接継手工法(手動ガス圧接継手)

1から5に書いてあることを読み、6の作業を行いなさい。

しけんじかん
1. 試験時間

めい ふん
1名あたり 30分

しけん ちゅうい
2. 試験の注意

- しけんもんだい よ ひと かかり ひと つた
(1) 試験問題が読めない人は係の人に伝えてください。
- しけん つか てつきん しけんざい か おな かくにん
(2) 試験に使う鉄筋が「3. 試験材」に書かれているものと同じか確認してください。
- しけん つか きざい しけんきざい か かくにん
(3) 試験に使う機材が「4. 試験機材」に書かれているものがあるかを確認してください。
- てつきん きざい いじょう かかり ひと つた
(4) 鉄筋や機材に異常があるときは係の人に伝えてください。
- しけんかいし あいず はじ
(5) 試験開始の合図があったら始めてください。
- さぎょう とちゅう まちが ばあい なお
(6) 作業の途中で間違えた場合はやり直すことができます。
- しけんきざい いち かたづ
(7) 試験機材はもとの位置に片付けてください。
- さぎょう てき ふくそう ながそで なが
(8) 作業に適した服装をしてください。 長袖のシャツ、長ズボン
- さぎょう てき ほごく あんぜんつ ほご てぶくろ
(9) 作業に適した保護具をつけてください。ヘルメット、安全靴、保護メガネ、手袋
- ふくそう ほごく ただ さいてん
(10) 服装、保護具が正しいことも採点しています。
- しけんちゅう ほか ひと はな
(11) 試験中は他の人と話してはいけません。
- しけんちゅう けいたいでんわ つか
(12) 試験中は携帯電話を使えません。
- しけんちゅう もんだいようし てじゆんしよがい み
(13) 試験中はこの問題用紙と手順書以外は見ることができません。
- きざい と あつか さぎょう きけん かかり ひと ちゅうい
(14) 機材の取り扱いや作業について危険があるときは係の人が注意をします。
ちゅうい き しけん ちゅうし
注意を聞かないときは試験を中止します。
- おお じ こ きけん ばあい ちゅうい ちゅうし
(15) 大きな事故にかかわる危険がある場合は注意をしないで中止します。
- きけん さぎょう ちゅうし しつかく
(16) 危険な作業をして中止したときは失格となります。

3. 試験材

項目	規格 寸法等	数量
鉄筋	D25 - 1,000~1,500mm	3
圧接済の鉄筋	D25 - 1,000mm	3

4. 試験機材

項目	規格 構成等	数量
圧接器	D32用	3
加圧装置	油圧ポンプ、高圧ホース、ラムシリンダー	—
鉄筋冷間直角切断機	SDC32	1
インパクトレンチ		1
ラチェットレンチ	21mm	1
ディスクグラインダ	100V	1
圧接用架台	縦向き用	1

5. 作業服装・保護具

項目	規格 構成等	数量
作業服 上衣	長袖	1
下衣	長ズボン	1
保護帽	飛来、落下対応型ヘルメット	1
安全靴	足先保護	1
安全帯	胴ベルト型	1
保護メガネ	飛散防止	1
	遮光	—
手袋	皮製	1

6. 試験

つぎの鉄筋の圧接継手の作業を付属の手順書に従い行いなさい。

次の鉄筋の圧接継手の作業を付属の手順書に従い行いなさい。

工程	作業内容
鉄筋の確認・加工	鉄筋の状態を確認し鉄筋の端面を加工しなさい。
圧接器の取り付け	架台に設置された鉄筋に圧接器を使用して圧接する鉄筋材を取り付けなさい。
圧接器の取り外し	架台に設置された圧接済の鉄筋から圧接器を取り外しなさい。
品質の確認	圧接後の見た目が適切であることを確認しなさい。
作業後	資機材をもとの場所にもどし、作業範囲の整頓をしなさい。

試験に関するお問い合わせは下記までお願いします。

全国圧接業協同組合連合会

〒111-0053

東京都台東区浅草橋3-1-1

電話 03(5821)3966 FAX 03(5821)3980

e-mail zenkoku@assetsu.com